

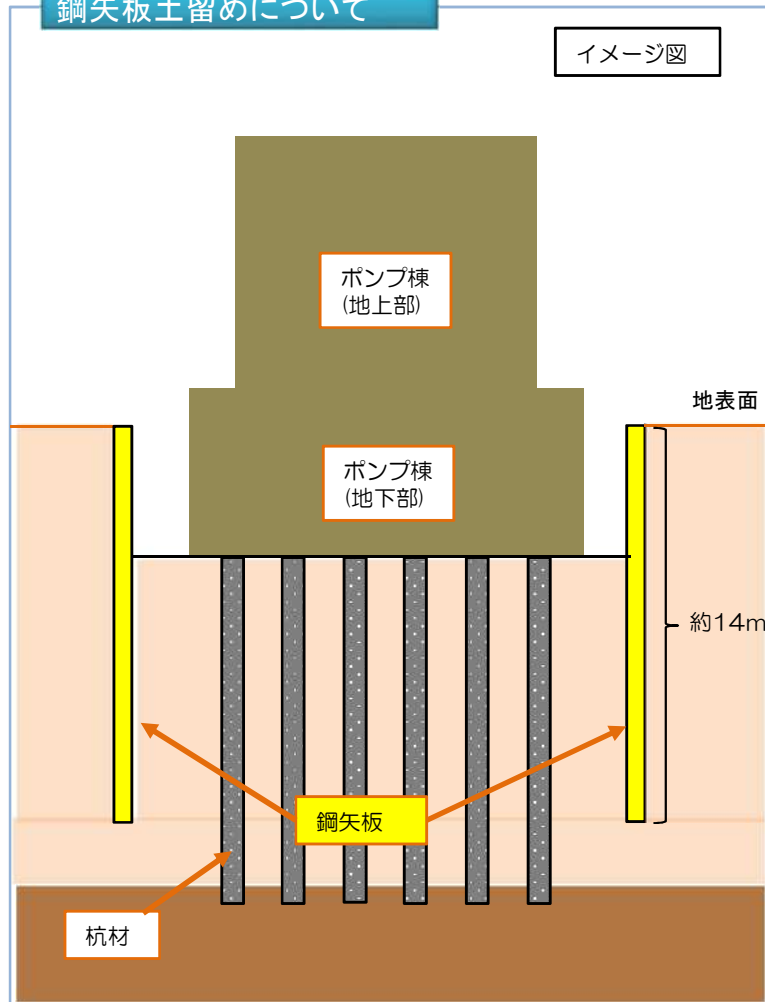
工事進捗状況

第2回では、ポンプ場を築造する上で必要な仮設工事について紹介します。
計画しているポンプ場は地下深くまで掘削する必要があるため、鋼矢板と呼ばれる材料を用いて土が崩れてくるのを防ぎます。鋼矢板の設置には、周辺環境に配慮した圧入機と呼ばれる機械を使っています。

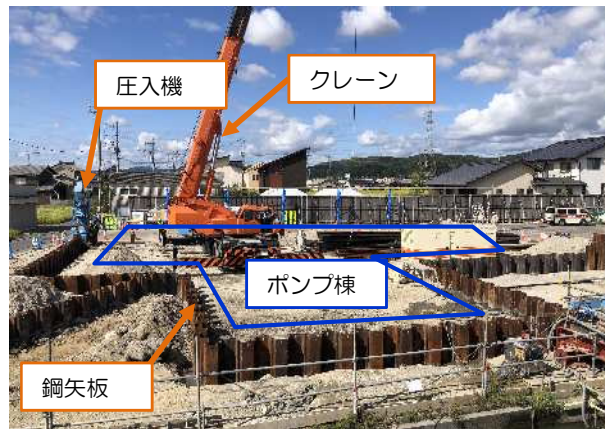
白石ポンプ場の鋼矢板土留めについて

鋼矢板土留めについて

イメージ図



鋼矢板打設状況①



クレーンを用いて鋼矢板を圧入機にセットし、ポンプ棟の周囲に鋼矢板を打込んでいます。

鋼矢板打設状況③



鋼矢板打設状況②



既に打込んだ鋼矢板を使って、圧入機で鋼矢板を設置していきます。

地下深くまで掘るためにはこんなに長い矢板が必要になるんだネ！

